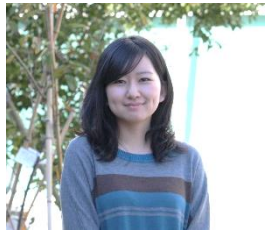




～教員採用試験合格者報告～



- |           |       |                 |
|-----------|-------|-----------------|
| 千葉県小学校    | 日向 優里 | 千葉県銚子市立銚子高等学校出身 |
| 千葉県特別支援学校 | 鎌形 泉希 | 千葉県銚子市立銚子高等学校出身 |
| 千葉県特別支援学校 | 平 彩花  | 山形県立長井高等学校出身    |
| 千葉県特別支援学校 | 原 美優  | 千葉県立千葉女子高等学校出身  |
| 東京都特別支援学校 | 杉本 奈々 | 静岡県立庵原高等学校出身    |



特別支援関係の授業を受ける中で現状を知り、障害のある人への支援だけでなく、障害理解を広めることも大切であると感じました。進路について悩みながらも、小学校で子どもたちに障害について伝えること、子どもたちのもつやさしい気持ちを育てていくことこそが自分のやりたいことなのだと気づきました。教員採用試験対策のスタートは遅くなってしまいましたが、目標がはっきりしてからやる気はとても強く、試験までの期間、全力を尽くしました。図書館にある問題集を繰り返し解き、対策講座に欠かさず参加しました。先生方のご指導はとてもためになりました。今後、自分の目標を見失わず、立派な教員になりたいです。

日向 優里 千葉県小学校合格



私は千葉県外出身なので、千葉県の教員採用試験を受験するにあたり、情報を収集するところから始めました。どこで情報が開示されているのか、資料の入手方法等の初歩的なことでも丁寧に指導していただいたことで安心して受験することができました。

また、私はアルバイトと試験勉強の両立に苦労しました。なかなか一人では時間が確保できないことから、キャリア支援課の先生方が指導して下さる講習会に積極的に参加しました。二次試験対策では、先生方に何度も面接や模擬授業の指導をしていただきました。たくさんの方に支えていただいたことを忘れず、子どもたちの心に寄り添った支援ができる教員になりたいです。



平 彩花 千葉県特別支援学校合格



～柏厚生総合病院(理学療法士)に内定しました～

私は、柏厚生総合病院に内定をいただきました。幅広い診療科、急性期から在宅までの一貫した体制、病院の雰囲気志願の決め手でした。

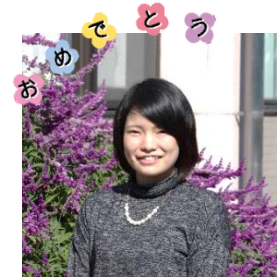
私が植草学園大学で過ごした4年間で最も学んだことは「人を大切にする事」だと思います。家族、友人、大学や実習先の先生方、先輩や後輩など多くの「人」に支えられ、ここまで過ごすことができた実感しています。

さまざまな疾患・介入時期の方々と真摯に向き合い、一人ひとりの患者様の「幸せ」をお手伝いできるような理学療法士になりたいです。

大学 保健医療学部 理学療法学科 4年 内田 直生  
新潟県立長岡向陵高等学校出身



～児童養護施設 蛭雪学園に内定報告しました～



私は人の笑顔が大好きです。虐待やネグレクトなどで悲しい思いをしてきた子どもたちの笑顔が一番近い存在で見守っていきたいと思い、児童養護施設での就職を希望しました。

今年の夏、児童養護施設を見学に行きました。そのうちの一つの内定をいただいた施設では、子どもたちが元気で明るく行事やスポーツなどに熱心に取り組んでいました。先生方もとても優しく、話を聞いていると子供たちへの思いやりや、距離の近さを感じました。保育園や幼稚園の実習でも、それぞれ良い面がありましたが、アットホームな感じで、子どもたちと真正面から関わっていける児童養護施設で働きたいと強く思いました。

大学で一番頑張ったことは実習です。沢山の先生方と出会い、子ども達に対する思いや、子ども達への言葉掛けや接し方、成長段階などを身近で学ぶことができ、「人って深いな、もっと知りたいな」と感動することばかりでした。

これからは子どもたちと共に、日々成長し続けたいと思います。そして子どもたちの明るい未来を支えていきたいです。みなさんも夢に向かって一度決めたことは諦めず、向上心をもって頑張ってくださいね！応援しています。

短大 福祉学科 児童障害福祉専攻 2年 宮本 里菜  
千葉県立富里高等学校出身



嬉しい内定報告が続々と届いています。学園祭が終わるといよいよ就職活動もラストスパート。就職活動中の大学4年生・短大2年生頑張ってください！